



# 奈良県ダンススポーツ連盟 2023 年度定期総会議案書

開催日時：2023 年 4 月 23 日(日)

開催場所：三郷町スポーツセンター・サブアリーナ

議案	頁
【第1号議案】 2022 年度事業報告の承認を求める件	2~5
【第2号議案】 2022 年度収支決算報告の承認を求める件	6
【第3号議案】 監査報告	7
【第4号議案】 2023 年度事業計画の承認を求める件	8
【第5号議案】 2023 年度予算の承認を求める件	9
【第6号議案】 奈良県ダンススポーツ連盟規約変更の件	10
【第7号議案】 会費規程変更の件	11
【第8号議案】 2023、2024 年度役員選任の件	12

発行者

〒632-0086 奈良県天理市庵治町431-48

奈良県ダンススポーツ連盟 会長 大江 偉夫

TEL:090-8468-0089 FAX:0743-64-0909

ホームページ:<http://nara/jdsf.or.jp/>

## 2022年度事業報告

### I. 2022年度の事業計画の要点

事業目標	具体的な事業計画
ダンススポーツ競技関連事業	① 春季および秋季の年2回の競技会を開催 ② ねんりんピック予選会、県スポレク祭を活用し、あらたな競技選手を発掘 ③ JDSF-PD 奈良県と協調してジュニア育成を促進 ④ リアルタイムシステムの活用とオペレーターの育成 ⑤ 選手会員対象の講習会の開催による奈良県選手の技術向上
一般会員関連事業	① ジュニア指導の継続と拡大を推進 ② ダンスパーティー・交流会開催を県南部・中部にも広げ、会員確保を図る ③ 月例ダンスパーティーの再開による会員相互の交流 ④ 会費還元を念頭に置いた「楽しく安心なパーティー」を2回開催
当連盟の課題解決	① JDSF-PD 奈良県と協調をとりつつ、2031年開催予定の国民スポーツ大会への対応の検討開始 ② ジュニア育成強化 ③ 次期役員の発掘による県連の若返りを推進し、女性理事の活躍の場を拡大 ④ 指導員の拡充と継続につながる仕組みの構築

### II. 2022年度の事業報告の詳細

以下に2022年度の事業計画に沿って、各事業・行事の内容を記す。また、その一覧を別表1の1に、理事会などの開催一覧を別表1の2に記載した。

#### I. ダンススポーツ競技関連事業

##### ① 春季および秋季の年2回の競技会について

2022年5月14日(土)ねんりんピック奈良県代表選考会を兼ねた第51回奈良県ダンススポーツ競技会を宇陀市総合体育館で開催し、スタンダード8区分・ラテン5区分・フェスタ2区分の計15区分で計87組の出場組数があった。また、2022年11月3日(木・祝)には同じ会場にて第31回県スポーツ・レクリエーション祭参加の第52回奈良県ダンススポーツ競技会を開催し、スタンダード8区分・ラテン5区分・スポレク戦1区分の14区分で計118組の出場組数があった。コロナ感染症の終息が見えない状況の中で、選手に競技の場を提供するという一定の成果を上げることが出来た。

両競技会とも、クラス別の選手受付時間の指定、空間を設けた選手更衣場所の指定制、スマホによる途中結果表示、マスクの着用や手先消毒液の配置、非接触型の体温計による体温測定、練習タイムの限定などのコロナ感染対策を実施した。

運営面では、出場者に分かりやすいヒート毎の出場選手のプロジェクター表示、出場記念にもなるカラーパンフレット、西部ブロック外の審判員を含めた9人の公正な審判体制、リアルタイムシステムの導入により競技進行の迅速化を図るとともに、決勝では競技終了とほぼ同時に正面スクリーンに結果を表示し、「結果を早く知りたい」という選手の願いに応えることが出来た。また、競技内容をビデオに編集してのネット閲覧などは出場者に好印象を与えた。

##### ② ねんりんピック予選会、県スポレク祭を活用した競技選手の発掘について

春のねんりんピック予選会としてのフェスタ戦および秋のスポレク戦への参加に関してはコロナ過の影響もあり低調であったが、神奈川県で開催されたねんりんピックには、個人戦で2組を派遣できた。なお本年度より都道府県対抗戦は中止となり、今後はマスターズ大会に協力していくことになった。

##### ③ JDSF-PD 奈良県と協調してジュニア育成を促進について

ジュニアを対象とした講習会は継続しているが、競技会への参加には至らなかった。

##### ④ リアルタイム採点システムの活用とオペレーターの育成について

リアルタイム採点システムは、音響装置ともに PD 競技会にも共用し、順調に運営できた。リアルタイム採点システムに関して、昨年度に講習を受講した者がオペレーターとしてシステム運用に参画するようになった。

⑤ 選手会員対象の講習会の開催による奈良県選手の技術向上について

コロナ感染症蔓延のため開催できなかった。

※ PD 部門の主催する、第 16 回奈良県ダンス連盟ダンススポーツ競技会、第 17 回奈良県ダンス連盟サマーゲームズと PD 西部ブロック奈良県支部主管の第 4 回 PD 西部ブロックダンススポーツ競技会に、スタッフを派遣して支援した。

## 2. 一般会員関連事業

① ジュニア指導の継続と拡大を推進について

前年より継続した取組みを行っているジュニアを対象とした講習会は、当連盟の認定サークルとしての活動を行うようになった。また、奈良市平城西小学校の約 60 名の児童を対象としたダンス体験会を開催した。体験会では、ワルツとチャチャチャおよびブレイキンの模範演技に加えて、チャチャチャのリズムに合わせて全員がステップを踏んで練習・体験を行い、児童側スタッフにもたいへん好評であった。このような取組の継続と拡大を通じて、ジュニア層の増加が望まれる。

② ダンスパーティー・交流会開催を県南部・中部にも広げ、会員確保を図るについて

当連盟主催の 3 大ダンスパーティーとして毎年開催していた夏・秋・新春の各ダンスパーティーについては、コロナ感染症のため会場の使用制限等もあり、サマーダンスパーティーの代替えとしてサマーダンス交流会を生駒市図書館で開催した。また、秋のダンスパーティーは各種行事が立込んでいたため中止したが、新春大ダンスパーティーを桜井市立図書館にて開催する事ができた。

上記のサマーダンス交流会は 2022 年 7 月 18 日（月・祝）に生駒市図書館にて開催したが、コロナ禍の中での開催という事もあり参加者は 48 名に留まった。しかし会場が広くてのびのび踊る事ができたこと参加者には好評であった。また 2023 年 1 月 9 日（月・祝）には、3 年ぶりに多くの競技選手をアテンダントに迎えての新春大ダンスパーティーを桜井市にて開催した。コロナ禍の影響もあり、参加者は 62 名と予定（80 名）を下回ったが、県中南部での開催ということで地域のダンス愛好家の発掘にもつながり、一定の成果をあげることができた。

③ 月例ダンスパーティーの再開による会員相互の交流について

会員サービスとして 2021 年 12 月から再開した月例ダンスパーティーは、三郷町スポーツセンターを拠点として定員 60 名での事前申込み制を採用しながら、毎月第 4 日曜日に継続開催することができた。11 回の開催の中で、参加者は延べ 642 名であり多くの方に会員メリットを感じて貰うことができた。また 34 名の新入会員（再入会を含む）を得ることができた。運営面でもワンポイントレッスンや不用品を持ち寄って無料で持ち帰るフリーマーケットを行うなど、単なるダンスパーティーとは一味違った取組みを行い好評を得ている。

## 3. 当連盟の課題解決

① JDSF-PD 奈良県との協調と、2031 年開催予定の国民スポーツ大会への対応の検討開始について

PD 奈良県と当連盟とはそれぞれの会長が相互に副会長に就任し、当連盟から PD の競技会にスタッフを派遣するなど、良好な関係を維持・継続している。また 2031 年の国民スポーツ大会に向けては、奈良県スポーツ協会から両会長への表彰が行われるなど一定の前進はあったが、具体的な取組みとしてはジュニア講習会を除いて対応できていない。

② ジュニア育成強化について … 一般会員関連事業の項で述べており割愛する。

③ 次期役員が発掘による県連の若返りを推進し、女性理事の活躍の場を拡大について

昨年度に参与として県連に参画した女性 3 名は、今期より理事として活躍いただくことになった。特にこの中の一名は、競技会場である宇陀市総合体育館の確保に向け、宇陀市役所等との折衝・働きかけを担当することになった。また他の一名はジュニア育成等の会長の補佐をすることになった。

④ 指導員の拡充と継続につながる仕組みの構築について

新規指導員養成のため、森晃士／仁美 組を講師に迎えて 2022 年 10 月 30 日（日）の机上講習と 11 月 5 日（土）の実技講習を実施（受講者：11 名）するとともに、11 月 13 日（日）に独自の復習会を開催し、11 月

20日(日)に選考試験に臨んだ結果、受験した9名は全員が合格となった。また、2022年11月26日(土)には、PD技術講習会との併催として指導員研修会を開催し、JDSF-PDの山本武史/木嶋友美組を講師に迎えて、サンバとヴィエニーズワルツの基本の実技指導が行われた。

しかし折角取得した指導員資格を返上する会員が後を絶たず、資格継続に繋がる施策構築が望まれるが、ダンスパーティー参加費の割引以外は具体的な提案には至っていない。

※当連盟の会員数は、下の表に示す通り、減少傾向が続いている。

※ 2022年4月以降は、DSC系とサークル系は統合 ( )は、内選手登録人数

年度末	2020年3月31日	2021年2月29日	2022年4月1日	2023年4月1日
DSC系	36名(33名)	30名(28名)	234名(99名)	217名(80名)
サークル系	232名(66名)	213名(61名)		
合計	268名(99名)	243名(89名)		

別表1の1

## 2022年度主な事業一覧 (主催した事業)

No.	開催日	場所	事業の内容		参加数
1	2022年 5月14日	宇陀市 総合体育館	第51回奈良 県ダンススポ ーツ競技会	ならシニア元気フェスタ併催・ねんりんピック 奈良県代表選考会。競技区分はスタンダード8 区分、ラテン5区分、フェスタ2区分、計15区 分で開催。無観客などのコロナ感染症対策を実 施	選手87組 スタッフ等36名
2	2022年 7月18日	生駒市 図書館	サマーダンス 交流会	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、相手 選びミニデモ、などを実施	参加者48名 スタッフ等20名
3	2022年 10月26日	奈良市 平城西小学 校	小学生 社交 ダンス体験会	ワルツ・ブレイキン・チャチャチャの演技披露の 後、児童・スタッフがチャチャチャのリズムに合 わせて楽しくステップを練習した。	児童約60名 スタッフ等15名
4	2022年 11月3日	宇陀市 総合体育館	第52回奈良 県ダンススポ ーツ競技会	第31回県スポーツレクリエーション祭に参加。 競技区分はスタンダード8区分、ラテン5区分、 スポレク戦1区分、計14区分で開催。無観客 などのコロナ感染症対策を実施	選手118組 スタッフ等29名
5	2022年 11月13日	川崎市スポ ーツ文化総 合センター	ねんりんピッ クかながわ 2022	ダンススポーツ交流大会に、奈良県代表として 個人戦に参加する2組を派遣した	選手2組
6	2022年 10月30日～ 11月20日 延べ4回	平群町総合 スポーツセ ンター 他	新規指導員 講習会・試験	森晃士/仁美組を講師に迎えて机上講習と実 技講習を実施するとともに、選考試験対策とし て独自の復習会を開催した	受講者11名 受験者9名
7	2022年 11月26日	奈良市西部 生涯スポ ーツセンター	指導員研修会	PD技術講習会との併催として、JDSF-PDの山 本武史/木嶋友美組を講師に迎え、サンバとヴ ィエニーズワルツの基本の実技講習を実施	受講者34名
8	2023年 1月9日	桜井市 市立図書館	新春大ダンス パーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、相手 選びミニデモなど、コロナ感染症対策を実施	参加者62名 スタッフ等33名
9	年度内 11回	三郷町スポ ーツセンター	月例ダンスパ ーティー	フリーダンスタイム、パートナーチェンジ、ミニ デモ、ワンポイントレッスンなどを実施	延べ642名

## 2022年度 理事会等の開催一覧表

No.	開催日	場所	主議題		出席者
1	2022年 4月24日	三郷町 スポーツセ ンター	2022年 度定期 総会	2021年度事業報告、2021年度収支決算報告、2021年度会計監査報告、2022年度事業計画、2022年度予算案、理事選任、会費規定改定の7議案を審議し承認した	31名 委任状 151名
2	2022年 4月30日	三の丸 会館	第1回 理事会	サマーダンス交流会の件、第51回競技会の件、認定サークル補助金支給の件、ねんりんピックの件、自己評価表の件、指導員資格回復援助金支給の件、新規指導員講習会の件と指導員研修会の件、役員の仕事分担の件、感謝状の件	14名
3	2022年 6月5日	三の丸 会館	第2回 理事会	理事の役割分担の件、PD競技会の反省、第51回競技会の反省、サマー・オータム・新春・月例の各ダンスパーティーの件、夏のPD競技会の件、ねんりんピック選手派遣の件、都道府県対抗戦の件、新規指導員講習会の件、第52回競技会の件	12名
4	2022年 7月10日	三の丸 会館	第3回 理事会	大江会長表彰の件、第51回競技会の会計報告、サマーダンス交流会の件、夏のPD競技会の件、第52回競技会の件、競技進行順序の変更の件、新指導員講習会の件、平城西小学校における社交ダンス体験会の件	18名
5	2022年 8月14日	三の丸 会館	第4回 理事会	サマーダンス交流会の反省、夏のPD競技会の反省、平城西小学校でのダンス体験会の件、第52回競技会の件、賞状の手渡し方法改善の件、新規指導員講習会・試験の件、指導員研修会の件	13名
6	2022年 9月11日	奥田理事 の自宅	第5回 理事会	平城西小学校でのダンス体験会の件、第52回競技会の件、新規指導員講習会・試験の件、指導員研修会の件、新春ダンスパーティーの件、JDSF オンラインエントリーシステムの件、県連備品保管場所の設営・準備の件、次年度のダンス競技会開催予定の件	14名
7	2022年 10月9日	三の丸 会館	第6回 理事会	平城西小学校でのダンス体験会の件、第52回競技会の件、指導員研修会の件、新春ダンスパーティーの件、県連備品保管場所の設営・運用の件	15名
8	2022年 12月3日	三の丸 会館	第7回 理事会	新春ダンスパーティーの件、第52回競技会の反省、新規指導員講習会・試験および指導員研修会の結果報告、秋のPD競技会の反省	15名
9	2023年 1月14日	西部生涯 スポーツ センター	第8回 理事会	新春大ダンスパーティーの結果報告および反省、登録申請書の【重要】欄の件、デジタル会員証化への対応の件、第53回競技会の件、2023年総会日程の件	15名
10	2023年 2月18日	三の丸 会館	第9回 理事会	第53回競技会シラバス修正の件、年間行事予定の件、会員登録料改定の件、ブレイキン部参加の件、次年度役員体制の件、名簿の件、月例ダンスパーティーでの椅子運用の件	14名
11	2023年 3月26日	平群町道 の駅「大和 路へぐり」	第10回 理事会	総会の件、第53回競技会の件、内規改定の件、参与選任の件、サマーダンスパーティーの件、ネットティーチングの件	12名

## 2022年度収支決算書

### 収入の部

科目		予算額	決算額	備考
登録料	会員登録料	300,000	387,700	1700円×56+1500円×195
	選手登録料	350,000	297,500	3500円×82
	再発行手数料	0	0	
	その他	0	0	
	登録料計	650,000	685,200	
事業費	競技会	1,900,000	2,181,934	51回 52回
	パーティー	150,000	115,500	
	講習会(指導員)	0	234,000	
	ジュニア育成	30,000	40,000	会費
	月例ダンスパーティー	20,000	20,505	椅子代収入
	事業計	2,100,000	2,591,939	
雑収入	リアルタイム貸出料		30,000	
	プレイキン入金		5,000	本部割り戻金
	その他		10,011	平城西小学校より謝礼・利息
	雑収入計		45,011	
収入合計		2,750,000	3,322,150	

### 支出の部

科目		予算額	決算額	備考
管理費	会員年会費納入	120,000	133,500	500円×267
	選手登録料納入	210,000	212,000	2000円×106
	再発行手数料納入	0	0	
	総会・理事会・懇親会	70,000	110,385	
	出張・研修・その他会議	50,000	32,966	
	登録管理	140,000	148,810	DM便・トナー・封筒他
	協賛金・その他	100,000	148,980	JDSF45周年祝い金・交通費他
	管理費計	690,000	786,641	
事業費	競技会	1,400,000	1,613,930	51回 52回
	パーティー	80,000	84,994	サマー交流会・新春大ダンスパーティー
	講習会(指導員)	0	250,498	新規指導員講習会・指導員研修会
	ジュニア育成	130,000	110,000	会場費他
	月例ダンスパーティー	70,000	61,160	会場費・椅子代
	認定サークル助成金	30,000	26,000	7サークル分
	選手派遣	200,000	135,547	ねんりんピックかながわ2組
	事業費計	1,910,000	2,282,129	
雑支出	DVD作成及び送料	10,000	7,987	サンプル制作
	備品	0	57,292	スチール棚他
	体育協会	60,000	60,220	
	PD年会費	30,000	30,100	3名分
	その他	0	43,530	プレイキンユニホーム・フォームメール
	雑支出計	100,000	199,129	
予備費	予備費I	50,000	0	
	予備費計	50,000	0	
支出合計		2,750,000	3,267,899	

### 当年度収支

収入合計	支出合計	収支差額
3,322,150	3,267,899	54,251

### 繰越金

前年度繰越金	当年度収支差額	次年度繰越金
2,035,634	54,251	2,089,885

## 監査報告書

連盟規約第20条に基づき、2022年3月21日から2023年3月20日に至る事業年度の会計決算について監査を実施した。

その結果は次の通りである。

1. 財産管理業務については、現金の残高、預金通帳の残高、その他を精査・点検した結果、その業務は適正に処理されていると認められる。
2. 会計業務については収支決算書、収支明細報告書、領収書、預金通帳および関係書類を精査・点検した結果、その業務は適正に処理されていると認められる。

以上により、当該年度の連盟の業務内容は適正であることを認める。

2023年3月21日

奈良県ダンススポーツ連盟

監事

内田一広



## 2023年度事業計画（案）

### 1. ダンススポーツ競技関連事業

① 春季および秋季の年2回の競技会について

2023年5月14日（日）ねんりんピック奈良県代表選考会を兼ねた第53回奈良県ダンススポーツ競技会を、また11月にも宇陀市総合体育館で競技会を開催する。

② ねんりんピック予選会、県スポレク祭を活用した競技選手の発掘について

春のねんりんピック予選会としてのフェスタ戦および秋のスポレク戦へ参加する。

③ JDSF-PD 奈良県と協調してジュニア育成を促進について

ジュニアを対象とした講習会はあきらめることなく継続する。その募集手法をさらに考えて効果的なものを採用したい。

④ リアルタイム採点システムの活用とオペレーターの育成について

リアルタイム採点システムは、第24回競技会から継続して採用しているため、本年度からオペレーターの複数化に取り組み、育成を強化する。

⑤ 他府県連盟との連絡を強め様々なイベントの共有や情報の交換を行う

とくに、三重県ダンススポーツ連盟は、東に隣接し、情報交換には最適であり、高齢化も当連盟と類似したものがあため、情報交換を密にしてゆく。

### 2. 一般会員関連事業

① ジュニア指導の継続と拡大を推進について

前年より継続した取組みを行っているジュニアを対象とした講習会は、当連盟の認定サークルとしての活動を行うようになった。

さらに新人の発掘を行いジュニアの増強に努める。

② ダンスパーティー・交流会開催を県南部・中部にも広げ、会員確保を図るについて

当連盟主催の3大ダンスパーティーとして毎年開催していた夏・秋・新春の各ダンスパーティーについて、新春大ダンスパーティと夏季（サマー）、秋季（オータム）ダンスパーティとの差別化を明確にする。

会員拡大のためには奈良県中部南部の開拓なくしてはあり得ない。

③ 月例ダンスパーティーによる会員相互の交流について

会員サービスとして2021年12月から再開した月例ダンスパーティーは、三郷町スポーツセンターを拠点として定員60名での事前申込み制を採用し継続してその会員拡大を図る。

### 3. 当連盟の課題解決

① JDSF-PD 奈良県との協調と2031年開催予定の国民スポーツ大会への対応の検討について

PD奈良県と当連盟とはそれぞれの会長が相互に副会長に就任し、当連盟からPDの競技会にスタッフを派遣するなど、良好な関係を維持・継続する。ジュニア講習会の見直しを行い、さらに受講生の拡大に向けて努力する。

② ブレイキンの活動促進とその露出度アップについて

年内に最低一回のブレイキンの競技会を実施する。その活動のPRをSNSを通じて行い、一気に県内のブレイキン愛好家を集めてゆきたい。

③ 指導員の拡充と継続につながる仕組みの構築について

新規指導員養成は継続して実施したい。

また、近畿中四国（西部）ブロックと三重県連盟による指導員の横のつながりを構築し、楽しくためになる研修会と指導員が中心となるイベントを創造して、その活躍の場を広げてゆく。

④ 次期役員の育成をいそぐ。

単に役員の交代ではなく、新しい柔軟な考え方のできる人材を発掘し育成を始める。

【第5号議案】 2023年度予算の承認を求める件

2023年度 予算（案）

収入の部

科目		2022年予算	2022年決算	2023年予算	備考
登録料	会員登録料	300,000	387,700	350,000	
	選手登録料	350,000	297,500	300,000	
	その他		0	0	
	登録料計	650,000	685,200	650,000	
事業	競技会	1,900,000	2,181,934	2,000,000	53回 54回
	パーティー	150,000	115,500	100,000	
	講習会（指導員）	0	234,000	250,000	研修会・講習会
	ジュニア育成	30,000	40,000	40,000	会費
	月例ダンスパーティー	20,000	20,505	0	椅子代収入
	事業計	2,100,000	2,591,939	2,390,000	
雑収入	リアルタイム貸出料		30,000	30,000	
	ブレイクダンス入会		5,000	10,000	
	その他		10,011	0	
	雑収入計		45,011	40,000	
収入合計		2,750,000	3,322,150	3,080,000	

支出の部

科目		2022年予算	2022年決算	2023年予算	備考
管理費	会員年会費納入	120,000	133,500	120,000	
	選手登録料納入	210,000	212,000	210,000	
	総会・理事会・懇親会	70,000	110,385	100,000	
	出張・研修・その他会議	50,000	32,966	50,000	
	登録管理	140,000	148,810	150,000	DM便、トナー、封筒他
	協賛金・その他	100,000	148,980	50,000	
	管理費計	690,000	786,641	680,000	
事業費	競技会	1,400,000	1,613,930	1,500,000	53回 54回
	パーティー	80,000	84,994	80,000	
	講習会	0	250,498	250,000	新規指導員講習会・指導員研修会
	ジュニア育成	130,000	110,000	110,000	会場費他
	月例ダンスパーティー	70,000	61,160	70,000	会場費・椅子代
	認定サークル助成金	30,000	26,000	30,000	7サークル分
	選手派遣	200,000	135,547	150,000	ねんりんピックえひめ
	事業費計	1,910,000	2,282,129	2,190,000	
雑支出	DVD作成及び送料	10,000	7,987	10,000	サンプル制作（広報用）
	備品	0	57,292	0	
	体育協会	60,000	60,220	60,000	
	PD年会費	30,000	30,100	30,000	3名分
	その他	0	43,530	30,000	
	雑支出計	100,000	199,129	130,000	
予備費	予備費Ⅰ	50,000	0	80,000	
	予備費計	50,000	0	80,000	
支出合計		2,750,000	3,267,899	3,080,000	

当年度収支

収入合計	支出合計	収支差額
3,080,000	3,080,000	0

繰越金

前年度繰越金	当年度収支差額	次年度繰越金
2,089,885	0	2,089,885

【第6号議案】 奈良県ダンススポーツ連盟規約変更の件

- ・ 第22条…名誉役員における会員資格の明確化
- ・ 第29条…認定サークルに関する本部規程の変更（平成29年10月1日付け）にともない、当連盟規約において不要となった条文の文言を削除
- ・ 附則…規約変更日の明確化

奈良県ダンススポーツ連盟規約 新旧対照表

	新	旧
第3項の追加	<p>(名誉役員)</p> <p>第22条 本連盟には、名誉会長、顧問及び参与を置くことができる。</p> <p>2 名誉役員の職務、任期、選任及び解任は、理事会において決議する。</p> <p>3 名誉会長及び顧問については、<u>会員資格の有無を求めない。</u></p>	<p>(名誉役員)</p> <p>第22条 本連盟には、名誉会長、顧問及び参与を置くことができる。</p> <p>2 名誉役員の職務、任期、選任及び解任は、理事会において決議する。</p>
条文の変更	<p>(加盟団体の管理)</p> <p>第29条 本連盟の加盟団体は、毎会計年度終了後3ヶ月以内に<u>役員名簿及び会員名簿</u>を本連盟理事会に報告しなければならない。</p> <p>2 本連盟理事会は、本連盟加盟団体の活動に不整合がある場合はJDSFに報告するものとする。</p> <p>3 本連盟理事会は、前項の加盟団体についてJDSFと協力して監査を行い、改善等を指導できるものとする。</p>	<p>(加盟団体の管理)</p> <p>第29条 本連盟の加盟団体は、毎会計年度終了後3ヶ月以内に<u>総会議事録、役員名簿、事業報告書、収支決算書、貸借対照表及び次年度事業計画書、収支予算書</u>を本連盟理事会に報告しなければならない。<del>また、臨時総会を行った場合は、総会終了後2ヶ月以内に全総会資料を本連盟理事会に報告しなければならない。</del></p> <p>2 本連盟理事会は、本連盟加盟団体の活動に不整合がある場合はJDSFに報告するものとする。</p> <p>3 本連盟理事会は、前項の加盟団体についてJDSFと協力して監査を行い、改善等を指導できるものとする。</p>
施行日の変更	<p>附則</p> <p>この規約は、2012年（平成24年）4月1日より施行する。</p> <p>奈良県ダンススポーツ連盟規約（平成17年4月1日施行）は廃止する。</p> <p>この改正規約は <u>2023年（令和5年）4月1日</u>より施行する。</p>	<p>附則</p> <p>この規約は、2012年（平成24年）4月1日より施行する。</p> <p>奈良県ダンススポーツ連盟規約（平成17年4月1日施行）は廃止する。</p> <p>この改正規約は2015年（平成27年）4月1日より施行する。</p>

【第7号議案】 会費規程変更の件

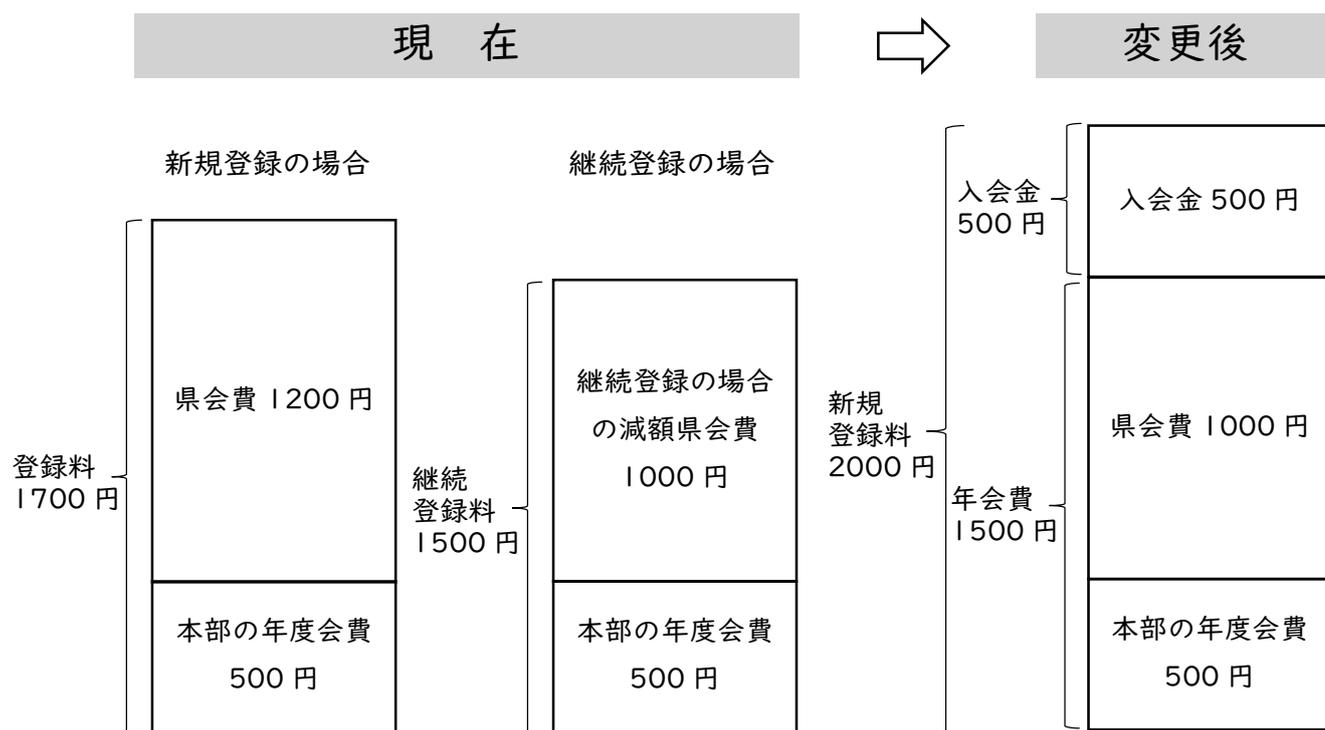
現在、会員登録料 1700 円（県会費 1200 円と本部の年度会費 500 円）は、継続登録の場合 1500 円に減額している。

しかし、この差が 200 円しかないため、継続登録せずに一旦退会して後日再入会する人がかなり多くなっているが、一旦退会後に再入会する場合の事務手続は、継続登録する場合の事務手続と比較して非常に煩雑になるため、登録管理の負担が大きくなっている。

そこで、さらに継続登録を促すために、この差 200 円を 500 円に引き上げる変更を行う。

具体的な方法は、この県会費 1200 円を 1000 円に変更すると共に、新たに入会金 500 円を設定する（入会金は、奈良県ダンススポーツ連盟規約第7条に規定されているが、現在 0 円で運用している）。

変更の結果、継続会員の登録料はこれまで通り 1500 円であるが、新規会員の登録料は 2000 円となる。



奈良県ダンススポーツ連盟会費規程の変更案

本規程は、奈良県ダンススポーツ連盟規約第7条の規定に基づき、奈良県ダンススポーツ連盟に所属する会員の入会金および会費について定める。

(入会金および会費)

第1条 会員の入会金は~~不要~~500円とする。

2 会員の会費（県会費）は、一人当たり、年額~~1200円~~1000円とする。

3 前項の会費とJDSF本部へ納付する年度会費500円との合計金額~~1700円~~1500円を、~~会員一人当たり年間の会員登録料~~年会費とする。

4 理事会の決定に基づき、~~大会時期や年齢等による第2項の会費の割引~~入会金および年会費の減額や扱いを定めることができる。

(改廃)

第2条 本規程は、総会において、出席会員の過半数の賛成により、改定又は廃止をすることができる。

(実施)

第3条 本規程は、~~2022年（令和4年）4月1日~~2024年1月1日より適用する。

【第8号議案】 2023, 2024 年度役員（理事、監事）選任の件

現役員の内任期が本総会の終了時点をもって満了となることに伴い、次期（2023, 2024 年度）を任期とする役員を選任する必要がありますので、下記の候補者を承認願うものであります。

理事候補（50 音順）

伊東 勝（いとう まさる）	川本 裕香（かわもと ゆか）
上田 紀代子（うえだ きよこ）	阪田 麗二（さかた れいじ）
大江 偉夫（おおえ ひでお）	佐野 信哉（さの のぶや）
大杉 真理（おおすぎ まり）	島 陽子（しま ようこ）
奥田 徹（おくだ とおる）	下垣 都博（しもがき くにひろ）
笠井 敏雄（かさい としお）	明正 和夫（めいしょう かずお）
梶原 美由姫（かじはら みゆき）	

監事候補（50 音順）

内田 一広（うちだ かずひろ）	小野村 順子（おのむら じゅんこ）
-----------------	-------------------

以上

（参考資料）

2022 年度の役員、名誉役員の一覧

理事

伊東 勝 : 副会長 (GD) JDSF 正会員 都道府県対抗戦、採点管理担当  
上田 紀代子 : 採点管理、ビデオ編集、月例ダンスパーティー担当  
大江 偉夫 : 会長 JDSF 正会員 渉外担当  
大杉 真理 : ダンス講習会補佐  
奥田 徹 : 指導員研修、オータムダンスパーティー、備品管理担当  
小野村 順子 : 新春ダンスパーティー、女性役員発掘担当  
笠井 敏雄 : SNS、サマードダンスパーティー、ねんりんピック、写真撮影担当  
梶原 美由姫 : 渉外補佐  
川本 裕香 : 副会長 (GD) 補佐  
阪田 麗二 : 副会長 (PD)  
佐野 信哉 : 登録管理、採点管理、ホームページ、月例ダンスパーティー担当  
島 陽子 :  
下垣 都博 : ダンス講習会、女性役員発掘担当  
白波瀬 利光 : 事務局長 音響担当  
明正 和夫 : 会計担当

監事

内田 一広 : 監査担当

参与

小川 峰子 田上 正昭 高野 弘司 高橋 和也 阪田 君子 明正 房江

顧問

西村 増雄 堀田 邦子 山内 昌孝